

## 2013 年

### 【英文原著・症例報告】

Furugen A, Yamaguchi H, Tanaka N, Shiida N, Ogura J, Kobayashi M, Iseki K.  
Contribution of multidrug resistance-associated proteins (MRPs) to the release of prostanoids from A549 cells.

Prostaglandins Other Lipid Mediat. 106: 37-44 (2013).

Ito H, Yamaguchi H, Fujikawa A, Shiida N, Tanaka N, Ogura J, Kobayashi M, Yamada T, Mano N, Iseki K.

Quantification of intact carboplatin in human plasma ultrafiltrates using hydrophilic interaction liquid chromatography-tandem mass spectrometry and its application to a pharmacokinetic study.

J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci. 917-918:18-23 (2013)

Muraki Y, Kitamura M, Maeda Y, Kitahara T, Mori T, Ikeue H, Tsugita M, Tadano K, Takada K, Akamatsu T, Yamada T, Yamada T, Shiraishi T, Okuda M.

Nationwide surveillance of antimicrobial consumption and resistance to *Pseudomonas aeruginosa* isolates at 203 Japanese hospitals in 2010.

Infection. 41: 415-23 (2013)

Yamaguchi H, Fujikawa A, Ito H, Tanaka N, Furugen A, Miyamori K, Takahashi N, Ogura J, Kobayashi M, Yamada T, Mano N, Iseki K.

Quantitative determination of paclitaxel and its metabolites, 6 $\alpha$ -hydroxypaclitaxel and p-3'-hydroxypaclitaxel, in human plasma using column-switching liquid chromatography/tandem mass spectrometry.

Biomed Chromatogr. 27: 539-544 (2013)

Saito Y, Kasashi K, Yoshiyama Y, Fukushima N, Kawagishi T, Yamada T, Iseki K.

Survey on the attitudes of pharmacy students in Japan toward doping and supplement intake.

Biol Pharm Bull. 36: 305-10 (2013)

Suzuki T, Yamaguchi H, Ogura J, Kobayashi M, Yamada T, Iseki K.

Megalyn contributes to kidney accumulation and nephrotoxicity of colistin.

Antimicrob Agents Chemother. 57: 6319-24 (2013)

【和文原著・総説・症例報告】

北村正樹, 赤松 孝, 池上英文, 北原隆志, 白石 正, 唯野貢司, 継田雅美, 前田頼伸, 村木優一, 森 健, 山田 武宏  
: 平成 24 年度学術委員会学術第 5 小委員会報告 感染制御認定および専門薬剤師による医療経済を含めた病院感染制御活動への貢献度実態調査  
日本病院薬剤師会雑誌 49: 803-805 (2013)

斎藤由起子, 久保田康生, 西村あや子, 笠師久美子, 山田武宏, 篠原信雄, 近藤覚也, 井関 健  
: 尿路上皮がんにおける GC 療法と GCb 療法の血液毒性の比較  
医療薬学 39: 406-412 (2013)

藤村拓也, 久保田康生, 今田愛也, 相馬まゆ子, 佐々木洋一, 笠師久美子, 山田武宏, 小松嘉人, 井関 健  
: パクリタキセルを含むがん化学療法における末梢神経障害に対するプレガバリンの有用性についての検討  
医療薬学 39: 546-551 (2013)

【その他著書】

井関 健  
この人に聞きたい! サプリメントと医薬品  
公衆衛生 77: 916-918 (2013)

【学会・講演会発表】

<全国学会：一般演題>

菅原亮輔, 清川真美, 山田武宏, 宮本剛典, 深井敏隆, 笠師久美子, 井関 健  
: 抗凝固薬の適正使用への取り組み, 医療薬学会第 23 年会 (2013 年 9 月、仙台)

山口浩明, 藤川あす歌, 田中伸明, 伊藤 創, 椎田成美, 山田武宏, 本間理央, 清水 康, 竹内 啓, 天野 虎次, 木下一郎, 秋田弘俊, 井関 健  
: DCF 療法(ドセタキセル、シスプラチン、5-FU 併用療法)における各抗がん薬の血中濃度解析  
日本医療薬学会第 23 年会 (2013 年 9 月、仙台)

清川真美、杉山恵美子、熊谷卓博、宮本剛典、深井敏隆、笠師久美子、山田武宏、井関 健

：高尿酸血症治療薬フェブキソスタットの適正使用調査.

日本医療薬学会第 23 年会 (2013 年 9 月、仙台)

笠師久美子、山本千秋、高岡知代、山田武宏、大泉聡史、山下啓子、井関 健

：デノスマブ投与に伴う低カルシウム血症発現因子の検証と低減策の検討

日本医療薬学会第 23 年会 (2013 年 9 月、仙台)

山田順子、笠師久美子、山田武宏、井関健

：病棟薬剤業務を見据えた D I 業務～病棟薬剤師ミーティングにおける D I 活動～ 医療薬学フォーラム 第 21 回クリニカルファーマシーシンポジウム

(2013 年 7 月、金沢)

山田武宏、石黒信久

：抗 MRSA 薬ダプトマイシンの適正使用推進における TDM の有用性

第 61 回日本化学療法学会総会 (2013 年 6 月、横浜)

今井俊吾、山田武宏、西村あや子、沖洋充、宮本剛典、笠師久美子、井関健

：患者背景に基づいたバンコマイシンの初期投与設計～2 種のバンコマイシン TDM 解析ソフトの予測性の比較～

第 30 回日本 TDM 学会・学術大会 (2013 年 5 月、熊本)

石川修平、山田武宏、鳴海克哉、小林正紀、山口浩明、井関健

：抗 MRSA 薬ダプトマイシンの骨格筋細胞毒性に関する基礎的検討

日本薬学会第 133 年会 (2013 年 3 月、横浜)

笠師久美子、山田武宏、戸塚靖則、井関健

：固形剤の嚥下に影響を及ぼす因子の検討と臨床への応用

日本薬学会第 133 年会 (2013 年 3 月、横浜)

山本千秋、高岡知代、沖洋充、笠師久美子、深井敏隆、山田武宏、井関健

：デノスマブ適正使用を目指した処方監査フローチャートの作成とその運用

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2013 (2013 年 3 月、東京)

上野 あさひ, 志賀 一希, 池田 陽子, 吉田 ゆか, 西村 雅勝, 熊谷 聡美, 高崎 裕代, 一宮 香織, 安田 慶子, 笠師 久美子, 清水 力, 渥美 達也, 武田 宏司

：膠原病症例における栄養介入のタイミングに関する考察

第 27 回日本静脈経腸栄養学会(神戸・2013 年 2 月)

山田武宏、宮本剛典、石黒信久

：特定抗菌薬使用届出システムの導入～抗 MRSA 薬の適正使用推進を目指した取り組み、第 28 回日本環境感染学会総会（2013 年 2 月、横浜）

< 地方学会・研究会・その他講演発表 >

今井俊吾、山田武宏、丸藤 哲、嶋村 剛、井関 健

：CHDF 施行時間に応じたバンコマイシンの投与設計を行った 1 例

北海道 TDM 研究会第 27 回研究発表会（2013 年 12 月、札幌）

高岡知代、山本千秋、笠師久美子、山田武宏、井関 健

：デノスマブによる低カルシウム血症発現の現状調査とリスク低減への取り組み

北海道病院薬剤師会 会員研究発表（2013 年 5 月、札幌）

#### 【競争的獲得資金】

— 科研費奨励研究（2013 年度） —

石川修平

抗 MRSA 薬ダプトマイシンの血中濃度と副作用発現リスクとの関連（課題番号：26929003）

樋口一世

乳酸輸送担体が糖尿病進行のバイオマーカーとなるか？（課題番号 25928022）

鳴海克哉

NSAIDS の消化管吸収に関する研究（課題番号 25926011）